

8月例会報告 「 剣岳 」 富山県 2,999m 担当：大石忠秀

期日： 2024年8月9～12日 天気良好

参加： 福田英雄CL、櫻田正行、会津エリ子、大石忠秀

剣岳 | 難所を乗り越えた先には360度の大展望！誰もが憧れる日本の名峰！！

今回の山行のタイムスケジュールは次の通りです。

8/9 (金)	青森 I C (東北自動車道) ~ 日本海自動車道 (黒崎SAで昼食) ~ ホテルルートイン魚津 (富山県)			
	6:00	13:00	15:00	
ホテルルートイン魚津泊		魚津市内を散策し、夜はお寿司屋さんで富山湾の海鮮を堪能		
8/10 (土)	ルートイン魚津 ~ 立山駅 (ケーブルカー) ~ 美女平駅 (バス) ~ 室堂			
	7:20	9:30	9:40	11:40
室堂 ~ 雷鳥平キャンプ場 ~ 剣御前小屋 ~ 剣山荘 (福田、櫻田、大石3名宿泊)				
	11:40	13:00	14:30	16:00
8/11 (日)	剣山荘 ~ 一服剣 ~ 前剣 ~ 平蔵のコル ~ 剣岳頂上			
	5:00	5:40	7:00	8:00 9:30
	剣岳 ~ 平蔵のコル ~ 前剣 ~ 一服剣 ~ 剣山荘 ~ 剣御前小屋 ~ 雷鳥平キャンプ場			
	10:15	13:15	15:40	18:10
雷鳥平キャンプ場テント泊		会津さんは「大日岳」登山を満喫、夜は満天の星空に大きな流れ星が！！		
8/12 (月)	室堂 (バス) ~ 美女平駅 (ケーブルカー) ~ 立山駅 ~ 温泉グリーンパーク			
	10:40	11:15	11:40	13:20
温泉グリーンパーク ~ 日本海自動車道 (有明海SAで昼食) ~ 東北自動車道 ~ 青森 I C				
	14:00	15:00	22:00	

山の会に入って20年になります。2014年に、会山行で同じ北アルプスの白馬三山へ行ったときに山小屋から見た剣岳が忘れられず、いつか登ってみたいと思って、10年後に実現できるとは幸運としかいえません。剣岳といえば、国内でも登山者が登る山の内では最も危険度の高いとされる。そのルートが、「一服剣・前剣・本峰」の間で多くの岩稜伝いの鎖場やハシゴのルートとなる難関が登山者を苦しめた。参加者は4名でしたが、ルート経験者の福田さん・室堂経験者の会津さんと初体験の大石 (例会担当) ・櫻田で、4人で、出来る限りの装備と役割を分担して、ベースキャンプ確保・小屋泊り・山頂登頂・テント泊を無事に消化・帰還することができました。(感謝) 【櫻田正行】

剣岳、それは想像以上にきつく、危険なスリル満点の山でした。宿泊の山小屋から剣岳頂上を目指す。登って「一服剣」、下って・登って「前剣」、下って、いよいよ難所の平蔵のコル。「カニの縦ばい」ではクサリを持って岩に張り付きながら登る。足がすくむが進むしかない。何とか登り切って念願の剣岳頂上制覇!! 感激!! ここまでで体力70%消耗。無事下山できるか心配になる。息も絶え絶えになりながら何とか下山できた。今までで一番きつく、スリリングな山であり、一番感動的な山でした。【大石忠秀】

11日、雷鳥沢キャンプ場から奥大日岳 (2,611m) を登り、剣岳を臨むものの水が足りなくて9合目で引き返す。夜は流れ星も沢山見れて、行って良かった!!【会津エリ子】



前泊で富山湾の海鮮を満喫！



室堂～バックは雷鳥平キャンプ場と登山ルート

3,000mに1 m足りない残念な山。しかし登りたい山では間違いなく10指に入る山、剣岳。剣岳に登る登山口は幾つかあるが、私達が登るルートは、一般的な室堂からの別山ルートである。青森ICを6時に出発して、すぐに登山靴を積み忘れたことに気づくが後の祭り。立山にモンベルがあると聞き、早速行って無事登山靴を購入。みんなも土産用にTシャツなどを購入。三日目、5時に小屋を出発、もうすでに明るい。帰りの体力を考え、福田は前剣まで決めていた。前剣で櫻田さん、大石さんと別れる。剣山荘で一服、剣沢小屋のベンチでのんびり、県警山岳救助隊のヘリが隊員をホバリングしながらピックアップするのを眺め、昼寝をし、会津さんが待つ雷鳥沢キャンプ場に帰った。【福田英雄】



最大の難所「カニの縦バイ」



念願の劔岳頂上制覇!! 360度の大展望!!



頂上には立派な祠



至福の一杯!



9月例会案内 「三ツ石山」

岩手県

1,466m

担当：福田英雄

1. 日時 : 9月29日 (日) 6時～
2. 集合 : 青森インター駐車場 6:00出発
3. 移動 : レンタカー
4. 会費 : 4,000円
5. 締切 : 9月22日 (日) 17時
6. 申込 : 白戸三和子さん グループLINEor電話
電話の場合17時までお願いします
7. その他 : 帰り温泉で汗を流します



岩手県八幡平市にある山。名前の由来は、山頂にある露岩がいずれの方向から見ても三つの岩峰に見えることから、三ツ石山となったといわれる。山頂からの展望は素晴らしく、四方に展望が開け、岩手山、秋田駒ヶ岳などが美しい。